

1994年3月9日第三種郵便認可  
2012年6月3日臨時発行（毎月1日、10日、20日）

SSTK増刊通巻1151号 聴障しすおか

SSTK



聴障しすおか

編集

〒420-0856  
静岡県静岡市葵区駿府町1-10  
静岡県総合社会福祉会館(シズウェル)  
公益社団法人静岡県聴覚障害者協会  
TEL (054) 254-6303 FAX (054) 254-6294  
Email: sz-deaf@e-switch.jp  
URL: <http://www.e-switch.jp/sz-deaf>

年間購読料 1,500円(会員の購読料は会費の中に含まれています)  
郵便振替口座 00800-0-60279

# 2012(平成24)年度 定時社員総会

日時 2012(平成24)年6月24日(日) 11:00~12:00  
場所 韮山文化センター 韮山時代劇場

公益社団法人静岡県聴覚障害者協会

## 目次

I 報告事項	2
(1) 監査報告	3
(2) 事業報告	5
1 当法人の概況	5
1.1 設立年月日	5
1.2 定款に定める目的	5
1.3 定款に定める事業内容	5
1.4 会員の状況	5
1.5 主たる事務所、従たる事務所の状況	5
1.6 役員に関する事項	5
1.7 職員に関する事項	6
1.8 公益社団法人移行	6
2 事業の状況	6
2.1 社員総会・理事会	6
2.2 事業の経過及びその成果	6
2.3 理事会および社員総会報告（開催時期順）	17
2.4 寄付金	21
2.5 重要な契約の締結	21
2.6 直前3事業年度の財産及び損益の状況	22
2.7 外部団体との活動、その他活動	22
2.8 遠州みみの里 施設整備増築工事 資格委員会	23
3 法人の課題	24
4 各部報告	25
4.1 会計部	25
4.2 組織部	25
4.3 機関紙部	26
4.4 文化部	26
4.5 手話対策部	26
4.6 労働福祉対策部	27
4.7 ろう教育対策部	28
4.8 体育部	28
4.9 老人部	29
4.10 女性部	29
4.11 青年部	30
II 決議事項	31
(3) 計算書類等	32
1 貸借対照表	32
2 損益計算書（正味財産増減計算書）	33
3 財産目録	35

# I 報告事項

## 2011（平成23）年度監査報告

## (1) 監査報告

### 監査報告書

平成24年4月30日

公益社団法人静岡県聴覚障害者協会  
会 長 山本 與四郎 殿

監事 石井清五郎 印  
監事 松本 久夫 印

私たち監事は、当協会の平成23年4月1日から平成24年3月31日までの平成23年度の理事の職務の執行について監査を行いましたので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第99条第1項（同法第197条において準用する第99条第1項）＜並びに公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第33条第2項＞の規定に基づき本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

#### 1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行について報告を受け、重要な決裁書類等を閲覧し、当協会の事務所において業務及び財産の状況を調査しました。

以上の方法によって、当該年度に係る事業報告及びその附属明細書を監査しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る計算書類及びその附属明細書＜並びに財産目録等＞について監査しました。

#### 2 監査の結果

##### (1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当協会の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- ③ 内部統制システムの整備に関する理事会決議及びその体制下の理事の職務の執行は、相当であると認めます。

##### (2) 計算書類及びその附属明細書＜並びに財産目録等＞の監査結果

計算書類及びその附属明細書＜並びに財産目録等＞は、当協会の財産及び損益の状況をすべて重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

# I 報告事項

## 2011（平成23）年度事業報告

## (2) 事業報告

### 公益社団法人静岡県聴覚障害者協会 2011（平成23）年度事業報告書

事業年度：2011（平成23）年4月1日 ～ 2012（平成24）年3月31日

#### 1 当法人の概況

##### 1.1 設立年月日

1950（昭和25）年9月23日。  
設立当時の団体名は静岡県ろうあ福祉連合会。

##### 1.2 定款に定める目的

この法人は、聴覚障害者の福祉の向上、社会的自立の促進及び聴覚障害者に対する県民の理解の向上に関する事業を行い、もって県民の福祉の増進に寄与することを目的とする。

##### 1.3 定款に定める事業内容

この法人は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 手話通訳者等養成研修事業
- (2) 手話通訳者等派遣事業
- (3) 聴覚障害児・者生活支援事業
- (4) 聴覚障害者文化学習活動等開催事業
- (5) 障害福祉サービス事業及び地域活動支援センター運営事業
- (6) 聴覚障害に関する普及啓発事業
- (7) その他目的を達成するために必要な事業

##### 1.4 会員の状況

種類	当期末	前期末比増減
正会員 個人	675 名	-20 名
正会員 団体	1 団体	+ 1 団体
賛助会員 個人	399 名	+30 名
賛助会員 団体	1 団体	+ 1 団体
その他	0 名	0 名
合計	1,074 名 2 団体	+11 名 + 2 団体

##### 1.5 主たる事務所、従たる事務所の状況

この法人は、主たる事務所を静岡県静岡市に置く。

##### 1.6 役員に関する事項

会 長 山本與四郎  
副 会 長 伊藤行夫 藤原基時  
監 事 石井清五郎 松本久夫  
代表理事 伊藤行夫・藤原基時・山本與四郎  
理 事 池中義一・石田一嗣・伊東潤・伊藤行夫・伊藤作夫・植松一誠・小倉健太郎・  
小泉秀力・斎藤寛・杉山日出夫・鈴木礼子・土井義孝・夏目典明・平野護・  
藤森秀一・藤原友子・藤原基時・増田武男・山本直樹・山本與四郎

（五十音順）

## 1.7 職員に関する事項

静聴協事務局長 小倉健太郎  
                   次長 前田智子  
                   局員 田中典子、飯島本子  
 情報センター所長 前田智子  
                   所員 佐野静美、望月多美、富口真佐志  
 情報センター所員 阿部薫（平成24年3月31日退職）

## 1.8 公益社団法人移行

2011（平成23）年4月1日、当協会は社団法人から公益社団法人へ移行した。公益性とは、広く不特定多数の人々の利益を指す。「誰でも聞こえなくなる可能性があり、聞こえない人たちの社会参加は社会にとって必要なことである」という観点からの認定であると考え、これからも活動していく。

## 2 事業の状況

### 2.1 社員総会・理事会

公益社団法人として第一回目の定時社員総会を2011（平成23）年6月19日に、臨時社員総会を翌年3月11日に開催した。この臨時社員総会では当協会が運営する遠州みみの里が障害者自立支援法に基づく障害者支援施設に移行するため、定款変更を行った。

理事会については、理事会運営規則に基づき、2011（平成23）年5月15日に第一回定例理事会を開催、以降定例・臨時含め合計8回開催した。同年6月19日の臨時理事会において、理事の互選により代表理事3名を選出、山本與四郎が会長に選定された。

### 2.2 事業の経過及びその成果

当協会は定款に定める1～7事業を実施した。詳細は以下のとおり。

#### 2.2.1 手話通訳者等養成研修事業

##### (1) 手話通訳者養成研修事業

静岡県登録手話通訳者になるための養成講座や講師を養成するための研修等を行う。

##### ① 手話通訳者養成研修

日程	内容・講座	会場	受講者等
7月5日～ 2012（H24）年 1月11日	手話通訳者養成講座 基本課程	函南町、静岡市、 焼津市、磐田市	62人 (51人修了)
5月24日～12月10日	手話通訳者養成講座 応用課程	函南町、静岡市、 菊川市、浜松市	51人 (48人修了)
4月12日～9月24日	手話通訳者養成講座 実践課程	下田市、伊豆の国市、 静岡市、島田市	29人 (28人修了)
2012（H24）年 1月28日（土）	手話通訳者養成講座 進級面接試験	県総合社会福祉会館	受験者38人 (31人合格)
3月24日（土）	県手話通訳者登録面接	県総合社会福祉会館	14人 県へ推薦確定

##### ② 新任研修

日程	内容・講座	会場	受講者
4月9日（土）	新任登録手話通訳者研修会	県総合社会福祉会館	19人

##### ③ リーダー研修

日程	内容	会場	参加者
11月5日（土）	地域リーダー養成研修会	島田市六合公民館	44人

④ 講師養成研修

日程	内容	会場	受講者
5月29日（日）	手話通訳者養成講師研修会 基礎課程講師講習会	県総合社会福祉会館	36人  38人 (26人修了)
5月27日（金）	自宅学習①		
5月28日（土）	基礎課程講師講習会②		
6月25～26日（土日）	基礎課程講師講習会③④		
7月2～3日（土日）	基礎課程講師講習会⑤⑥		
7月30～31日（土日）	基礎課程講師講習会⑦⑧		

⑤ 手話通訳者統一試験合格対策講座(特別講座)

日程	内容・講座	会場	受講者
7月10日～8月7日	手話通訳者統一試験の合格を目指す者たちを対象に対策講座を行う。	伊豆市、静岡市、 島田市	延べ67人

⑥ 手話通訳士試験合格対策講座講義

日程	内容・講座	会場	受講者
6月26日～9月19日	手話通訳士試験の合格を目指す者たちを対象に対策講座を行う。	静岡市、菊川市、 島田市	延べ41人

⑦ 関連する会議等

日程	内容・講座	会場	出席者
7月23日（土）	手話通訳者全国統一試験説明会	京都市	1人
8月13日（土）	手話通訳者養成事業等プロジェクト委員会①	県総合社会福祉会館	11人
12月23日（金）	〃②		12人
2012（H24）年 2月25日（土）	〃③		9人

⑧ その他、関係団体との協議、企画参加、協力

日程	内容・講座	会場	出席者
4月26日（火）	手話通訳者健康対策委員会①	県総合社会福祉会館	19人
8月24日（水）	〃②		8人
2012（H24）年 3月14日（水）	〃③		8人
7月27日（水）	県手話通訳者健康管理事業打合せ	県総合社会福祉会館	8人
9月29日（木）	市町手話通訳者派遣事業に関わるコーディネート研修会	県総合社会福祉会館	65人
10月29日（土）	東海手話通訳問題研究集会	羽島市	12人
10月30日（日）	ザ・デフ東海手話のつどい		11人
8月26～28日（金～日）	第44回全国手話通訳問題研究集会	別府市	16人
11月22～23日（火水）	東日本大震災に関する討論集会 （全日本ろうあ連盟主催）	千葉市	2人

(2) 要約筆記奉仕員養成研修事業

静岡県登録要約筆記奉仕員になるための養成講座や講師を養成するための研修等を行う。

① 養成研修要約筆記者養成講座

日程	内容	会場	受講者
9月7日（水）～ 11月30日（水） （全11回）	要約筆記者養成講座〈前期〉	県総合社会福祉会館	手書7人・PC7人 （手書4人・ PC6人修了）

② 登録研修

日程	内容	会場	受講者
5月7日（土）	県登録要約筆記者新任研修会	県総合社会福祉会館	54人



③ 現任研修

日程	内容	会場	受講者
5月28~29日(土日)	県登録要約筆記者判定試験	三島、静岡、浜松	143人
7月18日(月)	県登録要約筆記者現任研修会	県総合社会福祉会館	50人
11月23日(水)	県登録要約筆記者研修会	県総合社会福祉会館	112人

④ 講師養成研修

日程	内容	会場	受講者
9月9日~11日(金~日) 10月14日~16日(金~日) 11月25日~27日(金~日)	聴力障害者情報文化センター 主催指導者養成研修(東日本)	埼玉県	3人

⑤ 関連する会議等

日程	内容・講座	会場	参加者数
4月27日(水)	県委託要約筆記事業委員会①	県総合社会福祉会館	15人
6月28日(木)	〃②		14人
2012(H24)年 2月17日(金)	〃③		11人

(3) 盲ろう者向け通訳兼ガイドヘルパー養成研修事業

盲ろう者向け通訳兼ガイドヘルパーとなるための養成講座や通訳兼ガイドヘルパーのための研修等を行う。

① 養成研修

日程	内容	会場	受講者
10月16日~ 12月18日 (全6日)	盲ろう者向け通訳介助者養成 講座	県総合社会福祉会館	23人 (18人修了)

② 現任研修

日程	内容	会場	受講者
7月16日(土) ~2012(H24)年 2月12日(日) (全4回)	県登録盲ろう者向け通訳介助 者現任研修会	県総合社会福祉会館	151人

③ 伝達研修

日程	内容	会場	参加者
12月23日(金)	県登録盲ろう者向け通訳介助 者伝達研修会	県総合社会福祉会館	44人

<参考> 手話・要約筆記試験関連試験合格者、セミナー受講者

日時	試験名	実施主体/会場	受験者(合格者)
10月1日(土)	厚生労働大臣公認手 話通訳技能認定試験 (手話通訳士試験)	(社福) 聴覚障害者情報文化 センター/東京・大阪・熊本	受験者21人 (3人合格)
9月10日(土)	第6回全国手話検定 試験 学習セミナー	(社福) 全国手話研修センタ ー/県総合社会福祉会館	受講者39人
10月15日(土)	第6回全国手話検定試験 5級・4級 10月16日(日) 3級・2級 10月22日(土) 準1級・1級	(社福) 全国手話研修センタ ー/県総合社会福祉会館	受験者161人
			38人・41人
			44人・20人
	6人・12人		
12月3日(土)	静岡県手話通訳者 登録試験(全国手話 通訳者統一試験)	静岡県聴覚障害者協会/県総 合社会福祉会館	受験者69人 (14人合格)
2012(H24)年	全国統一要約筆記	(社) 全日本難聴者・中途失	手書き8人

3月11日（日）	者認定試験	聴者団体連合会、(NPO) 全国 要約筆記問題研究会／はーと ぴあ清水	パソコン3人
----------	-------	---	--------

**(4) 手話活動研究事業**

手話サークル等におけるボランティア活動や、手話を取り巻く諸問題に関する研修等を行う。

**① 手話サークル地域研修会**

日程	内容・講座	会場	参加者数
10月15～16日（土日）	中部手話サークル連絡会一泊研修会	島田市プラザおおるり	133人
2012（H24）年 2月19日（日）	東部手話サークル連絡会研修会	長泉町福祉会館	

**② ろう教育フォーラム**

日程	内容・講座	会場	参加者数
2012（H24）年 1月22日（日）	第16回ろう教育静岡フォーラム	浜松市福祉交流センター	197人

**③ ボランティアによるろう者の戦中・戦後の体験聞き取り調査**

日程	内容・講座	会場	関係者数
7月21日（金）	CS番組「つつうらうら」進行表 作成	県総合社会福祉会館	制作7人 出演8人
7月25日（月）			
7月28日（木）	他県制作「つつうらうら」鑑賞	静岡市平和資料館	
7月29日（金）	平和資料館撮影		
7月30日（土）	安倍川花火大会取材	安倍川	
8月8日（月）	浜松にて取材	浜松市福祉交流センター	
8月10日（水）	安倍川花火大会委員長取材	実行委員会事務局	
8月19日（金）	編集	県総合社会福祉会館	
8月22～24日（月～水）			
9月5～7日（月～水）			
9月9日（金）	完成		

**(5) 手話通訳者健康障害予防事業**

手話通訳者等活動により起こりやすい頸肩腕障害を予防するための検診や講習会を行う。

**夏の検診**

日程	内容	会場	受診者
7月30日（土）	手話通訳者夏の検診	県総合社会福祉会館	25人

**冬の検診**

日程	内容	会場	受診者
12月4日（日）	手話通訳者冬の検診	三島共立病院	15人
12月25日（日）	〃	きたはま診療所	27人
2012（H24）年 1月15日（日）	〃	県総合社会福祉会館	23人

**健康管理講習会（2月 静岡市）**

日程	内容	会場	参加者
2012（H24）年 2月5日（日）	手話通訳者等健康管理講習会 講師：岡崙順子氏（予防医学心理学 （楽）研究室代表）、埴田和史氏（滋 賀医科大学社会医学講座衛生学部門准 教授）	県総合社会福祉会館	165人

## (6) 手話講習会事業

一般県民に手話に触れる機会を提供するための講習会を行う。

### ① 夏休みろう子どもクラブ

日程	内容	会場	参加者
8月1日～ 8月19日 (全8回)	ろう者や手話通訳者、学生ボランティアとともに、学習や調理、工作、プール、集団遊びを行う。	県総合社会福祉会館	延べ136人

### ② 中高年の手話講習会

日程	内容	会場	参加者
10月17日～ 11月21日 (全10回)	ろう者への理解や手話に関わる講演、講義、実技指導、交流会等。	県総合社会福祉会館	延べ300人

## 2.2.2 手話通訳者等派遣事業

### (1) 手話通訳者派遣事業

聴覚障害者（ろう者）のコミュニケーションを支援する手話通訳者を派遣する。

内容	件数、時間数	
手話通訳者派遣	派遣件数（人数）	125件（人）
	派遣時間	396:35時間
手話通訳者派遣（事業外・企業、団体、学校等）	派遣件数（人数）	862件（人）
	派遣時間	2420:45時間

### (2) 要約筆記奉仕員派遣事業

聴覚障害者（中途失聴・難聴者）のコミュニケーションを支援する要約筆記奉仕員を派遣する。

内容	件数、時間数	
要約筆記奉仕員派遣	派遣件数（人数）	317件（人）
	派遣時間	910:45時間
要約筆記奉仕員派遣（事業外・企業、団体、学校等）	派遣件数（人数）	176件（人）
	派遣時間	650:15時間

### (3) 盲ろう者向け通訳兼ガイドヘルパー派遣事業

聴覚障害者（盲ろう者）のコミュニケーションや移動等を支援する盲ろう者向け通訳兼ガイドヘルパーを派遣する。

内容	件数、時間数	
盲ろう者向け通訳兼ガイドヘルパー派遣	派遣件数（人数）	2,403件（人）
	派遣時間	4479:10時間
盲ろう者向け通訳兼ガイドヘルパー派遣 （事業外・企業、団体、学校等）	派遣件数（人数）	133件（人）
	派遣時間	326:35時間

## 2.2.3 聴覚障害児・者生活支援事業

### (1) 聴覚障害児療育相談事業

聴覚障害者、手話通訳者等が聴覚障害児との関わり方や福祉制度の使い方、児同士の関係構築等に関する相談を行う。

日程	件数・人数
4月1日～2012（H24）年3月31日	120件・121人

### (2) 親子手話教室開催事業

聴覚障害児には手話を通じて様々な体験をする教室を行い、その家族には手話を学ぶための教室を行う。

#### ① 聴覚障害児への指導

（土曜日12回以上）手話学習や集団遊び、調理・見学・体験学習

#### ② 母親等保護者への手話指導

（土曜日12回以上）手話実技・講義

日程	内容	会場	延べ参加者数
4月1日～2012（H24）年 3月31日の土曜日 （全14回）	母親等保護者へ の手話指導、子ど もたちへの指導	県総合社会福祉会館	子ども・親・ 指導者・ボランティア 合計560人

**(3) ピアカウンセラー派遣事業**

聴覚障害児を育てた経験がある保護者（ピアカウンセラー）が障害の受容等に関する相談を行う。

① ピアカウンセラーの派遣

② ケース会議

ピアカウンセラーがスーパーバイザー（カウンセラーに対して指導助言を行う有識者）の助言を得る。（毎月1回）

日程	会場	相談者・出席者
4月1日～2012（H24）年3月31日 （毎月 第1・2・3木曜日）	県内3会場（第1中部、 第2東部、第3西部）	相談者34人 ケース会議出席者39人

**(4) 聴覚障害者生活訓練事業**

聴覚障害者の日常生活に必要な知識について教室形式での学習を行う。（教養講座）

日にち	内容	会場	参加者
4月10日（日）	公益法人化について	磐田市iプラザ	38人
4月10日（日）	「We Love コミュニケーションバン プ普及と署名運動」	藤枝市勤労者福祉センタ ー（サンライフ藤枝）	50人
5月15日（日）	「手話と私」	修善寺生きいきプラザ	35人
7月23日（土）	手話は私たちの言葉～「手話が言 語」と認められると私たちの暮 らしはどうなるの？～	藤枝市文化センター	80人
10月1日（土）	「折り紙でバラ作り」教室	富上市フィランセ	26人
10月16日（日）	「静岡県災害時用援護者避難支 援制度」について	静岡市中央福祉センター	33人
2012（H24）年 1月29日（日）	公益法人制度改革について	湖西市健康福祉センター	11人
2月18日（土）	防災・災害について	菊川市プラザけやき	30人
2月25日（土）	「ろうあ運動と歩んだ私の40年」	長泉の郷	31人
2月25日（土）	生活習慣病予防について	富士フィランセ	31人
合計		10会場	365人

**(5) 聴覚障害者在宅訪問自立訓練事業**

自立困難な聴覚障害者向けの在宅訪問形式での生活訓練及び指導を行う。

日程	内容	件数・人数
4月1日～2012（H24）年3月31日 （毎週必要に応じ随時受付）	一泊二日の宿泊訓練 関係者の支援者会議 生活指導	2件・4人 3件・23人 94件・132人

**(6) 盲ろう者向け生活訓練事業**

盲ろう者の日常生活に必要な知識について学習を行う。

日程	内容	参加者
4月1日～2012（H24）年3月31日	指文字学習・パソコン指導、 料理等	52人 （全52回）

**(7) 聴力・言語障害者生活相談事業**

様々な問題を抱える聴覚障害者等の悩みや不安を解消するための相談に応じるとともに相談員としての技術向上のための研修会を行う。

日程	内容	相談件数
4月1日～2012（H24）年3月31日 （毎月第2・4土曜、及び随時）	就労、教育、医療、子育て 等生活全般についての相談	106件

### (8) 聴覚障害者防災対策検討業務

東日本大震災の発生と当地における聴覚障害者への支援内容等を踏まえ、東海地震の発生が危惧される本県における聴覚障害者に対し、どのように支援を行うべきかを検討し、具体的な対策を取りまとめる業務を行う。報告書を300部作成した。（配布先 市町・健康福祉センター・全国の各情報提供施設及び各聴覚障害者協会など）

日程	内容	会場	参加者
7月27日（水） 9月16日（金）	意見交換会内容検討	県総合社会福祉会館	11人
9月29日（木）	市町向け聴覚障害者防災対策講習・意見交換会	県総合社会福祉会館	60人
2012（H24）年 1月19日（木） 1月25日（水）	東北視察準備委員会	県総合社会福祉会館	7人
1月30日（月） ～2月1日（水）	東日本大震災被災地視察（被災地県庁、仮設住宅、支援施設、聴覚障害者協会等への聞き取り調査等）	福島県庁、郡山市、福島市、宮城県庁、仙台市、名取市	7人
2月～3月（全10回）	報告書作成会議	県総合社会福祉会館	7人

### 2.2.4 聴覚障害者文化学習活動等開催事業

#### (1) 聴覚障害者研修事業

聴覚障害者や手話通訳者が聴覚障害者の置かれた現状や課題を学ぶため、講演会等の開催や全国大会への参加を行う。

##### ① 青年のつどい・婦人のつどい・デフ・ヤングフェスティバルの開催

日程	内容	会場	参加者
10月2日（日）	第42回静岡県ろうあ青年のつどい	静岡市中央福祉センター	70人
11月20日（日）	第54回静岡県ろうあ婦人のつどい	富士川福祉ホール	230人
2012（H24）年 2月12日（日）	第24回静岡県デフ・ヤングフェスティバル	静岡市中央福祉センター	76人

##### ② 全国ろうあ者大会への参加

日程	内容	会場	参加者
6月8～12日（水～日）	第59回全国ろうあ者大会 研究分科会への参加	佐賀市	40人

##### ③ 幹部研修会

日程	内容	会場	参加者
7月3日（日）	幹部研修会 講演会 「情報社会の基礎知識」	県総合社会福祉会館	地域役員 80人

#### (2) 聴覚障害者スポーツ大会開催事業

聴一般のスポーツ大会には参加困難な聴覚障害者向けに、様々な種目を通じて技を競い合うスポーツ大会を行う。

日程	内容	会場	参加者
4月17日（日）	第44回静岡県ろうあ者体育大会（野球・卓球・ボウリング・ゲートボール）	富士市（富士常葉大学丸火グラウンド、大淵公園グラウンド、ラウンドワン富士店、勤労者体育センター）	150人
6月4～5日（土日）	第22回東海聴覚障害者体育大会（野球、卓球、バレーボール、ゲートボール、ボウリング、ソフトボール、テニス、サッカー、バドミントン（オープン））	浜松市（浜松市雄踏総合体育館、雄踏総合公園、花川運動公園ゲートボール場、浜松グランドボウル、乙女園公園園球技場） 湖西市（湖西市みなと公園野球場、湖西市運動公園野球場）	640人

#### (3) 聴覚障害者健康増進推進事業

聴覚障害者の健康を維持し相互の親睦を深めるため、スポーツやレクリエーション活

動を行う。

① 老人のつどい(グラウンドゴルフ、ゲートボール)

日程	内容	会場	参加者
6月25日(土)	第10回県老人部グラウンドゴルフ交流会	掛川市総合福祉センターあいりーな	95人
9月17日(土)	第15回県老人部ゲートボール交流会	伊豆長岡温泉寿荘	49人
9月18日(日)	第41回静岡県ろうあ老人のつどい	伊豆長岡温泉寿荘	48人

(4) 静岡県ろうあ者大会開催事業

聴覚障害者の生活と福祉が保障される豊かな社会の実現を目的として、聴覚障害者が中心となって参加する式典や講演会を開催する。

日程	内容	会場	参加者
6月19日(日)	第61回静岡県ろうあ者大会(大会式典、議事、大会宣言、大会決議、「アイ・コンタクト」上映会、監督及び出演選手トークショー等)	静岡市民文化会館	492人 表彰者 感謝状8人

(5) 県聴覚障害者情報センター運営事業

字幕入ビデオの製作・貸出や会議室及び機器の貸出等を行う聴覚障害者情報提供施設を運営する。

内容	発行数・件数・人数	
情報誌の発行(発行部数1,500部/回)	「情報だより」の発行	2回
字幕・手話入りビデオテープ貸出し	延べ貸出し本数	203本
	延べ貸出し人数	112人
字幕・手話入りビデオテープ制作、編集	制作、編集(手話ブログ動画含む)	59本
	件数	153件
情報機器の貸出し	機数	996機
	会議室等貸出	569件
会議室等貸出	使用延べ人数	7,973人
	登録者数(登録上限1,000名)	1,000人
安否確認訓練	返信者数	450人

(6) 政見放送内容手話通訳事業

手話通訳を挿入した政見放送のビデオを作成し、県内各所において「政見放送を見る会」を行う。(「政見放送を見る会」実施 県内40会場以上)

日程	内容	会場	参加者
平成23年度は対象となる政見放送該当なし			

2.2.5 障害福祉サービス事業及び地域活動支援センター運営事業

(1) ありんこの里の運営

地域において自立した日常生活を営むことができるようにするため、創作的活動や社会との交流促進、生活習慣の指導を行う地域活動支援センター「ありんこの里」を運営する。

①創作的活動 ②生産活動の機会の提供 ③社会との交流促進 ④相談 ⑤生活習慣の指導 ⑥ その他

月	内 容	人数
4月	8日(金)お花見(場所:広野公園)	26人
	16日(土) 静岡研総会 バザー出店(場所:県総合社会福祉会館)	3人
	22日(金) 交流企画 筈堀パーベキュー(場所:岡部町)	24人
5月	8日(日) ありんこの里と共に歩む会総会 バザー出店(場所:県総合社会福祉会館)	42人
	29日(日) 静岡市ろうあ協会定期総会 バザー出店(場所:はーとびあ清水)	20人
6月	4日(土) しずおか紅茶まつり2011 バザー出店(場所:駿府匠宿)	15人
	10日(金) 交流企画 県防災センター見学(場所:静岡市葵区駒形)	26人
	19日(日) 県ろうあ者大会 静岡 バザー出店	15人

7月	1日(金) 可睡ゆりの園(場所:袋井)	25人
	10日(日) バーベキュー交流会(場所:黒川キャンプ場)	30人
	23日(土) 静岡夏祭り バザー出店(場所:静岡ろう学校)	26人
	27日(水) 第1回小中学生のための手話教室(場所:西脇公民館)	15人
8月	3日(水) 第2回小中学生のための手話教室(場所:西脇公民館)	15人
	10日(水) 第3回小中学生のための手話教室(場所:西脇公民館)	15人
	11日(木) ~ 16日(火) 夏休み	15人
	17日(水) 第4回小中学生のための手話教室(場所:西脇公民館)	15人
	24日(水) 第5回小中学生のための手話教室(場所:西脇公民館)	15人
	27日(土) するがの会 納涼会 バザー出店(場所:いこいの広場)	15人
9月	31日(水) 歯科検診	14人
	11日(日) しずおかふれあい広場 バザー出店(場所:青葉シンボルロード)	15人
10月	25日(日) 福祉祭り2011 バザー出店(場所:清水マリナーパーク)	10人
	21日(金) 第24回ふれあいスポーツレクリエーション大会参加(焼津総合体育館)	26人
	22日(土) 静岡盲学校祭り バザー出店(場所:静岡盲学校)	6人
	23日(日) 三菱電機祭り バザー出店(場所:三菱電機静岡製作所)	8人
11月	29日(土) ありんこの里祭り(場所:静岡ろう学校)	200人
	11日(金) 歯磨き指導(歯科保健活動)	14人
	19日(土) ~ 20日(日) 全聴福研(場所:京都)	6人
12月	20日(日) 県ろうあ婦人のつどい バザー出店(場所:富士市)	10人
	10日(土) いのちポカポカ街角クリスマス バザー出店(青葉シンボルロード)	18人
1月	24日(土) ありんこの里クリスマス会(場所:静岡市中央福祉センター)	72人
2月	11日(水) 世界蘭展見学(場所:ツインメッセ)	26人
	11日(土) するがギョッとグッドフェア バザー出店(場所:アピタ)	3人
3月	18日(土) 市民交流祭り バザー出店(場所:静岡市中央福祉センター)	3人
	4日(日) みみの日大会 バザー出店(場所:磐田市竜洋公民館)	26人
	11日(日) 県内研 バザー出店(場所:県総合社会福祉会館)	5人

(2) 遠州みみの里の運営

企業等に雇用されることが困難な聴覚障害者の通所施設であり、自主作業や日常生活訓練を行う作業所「遠州みみの里」を運営する。

① 自主作業 ② 下請け作業 ③ 日常生活訓練 ④ その他

月 日	事業内容	開催地
4月16日(土)	浜松リパティライオンズクラブCN30周年記念例会 職員3名が招待された。また、記念品としてみみの里のグッズ(遠州縞猫ティッシュケース、クッキー)を購入頂いた。	グランドホテル浜松
26日(火)	ハイキング 仲間と職員、ボランティアや家族など計28名が参加。	奥山「方広寺」 「竜ヶ岩洞」
5月11日(水)	遠州みみの里とあゆむ会 第10回総会 仲間が手作り貯金箱を持って「東北大震災」のカンパを呼び掛けた。115名の参加者。	浜松市福祉交流センター
6月14日(火)	ろうそく作り 家族会などの協力のもと、ろうそく作りを始めた。	みみの里
17日(金)	すみれサークル交流会 サークルの方21名が参加し、作業体験やレクリエーションをしながら交流。	みみの里
25日(土)	遠州みみの里第1回運営委員会	みみの里
29日(水)	作業所で働く本人・職員研修会 仲間2名と職員2名が自慢の自主製品をアピールした。	県総合社会福祉会館
7月7~8日(木金)	1泊研修旅行 23名参加。「ありんこの里」の施設見学後レクリエーションなどの交流をした。伊豆ガラスと工芸美術館では万華鏡作りを体験した。	ありんこの里、熱川バナナワニ園、伊豆ガラスと工芸、美術館
30日(土)	講演会 90名参加。「どうしたらろう重複の仲間たちの生活の場を作ることができるのか?」講師:大阪「なかまの里」施設長 吉見剛二氏	浜北高齢者ふれあい福祉センター
9月9日(金)	静岡県作業所連合会「わ」西部地区「ふれあいスポーツレクリエーション大会」 高木施設長が永年勤続10年表彰受賞。	浜北グリーンアリーナ
21日(水)	増築工事入札 臨時運営委員会	福祉交流センター みみの里

27日(火)	防災訓練 中消防署に指導を依頼し避難訓練や消火訓練を実施。	みみの里
10月28日(金)	ポップサーカス浜松公演 サーカスに招待して頂いた。	浜北ブレイクウォーク
11月12日(土)	みみの里バザー 日用品などのバザーを行った。	和合会館
19~20日(土日)	全国聴覚言語障害者福祉研究交流集会 みみの里関係者14名参加。	京都 大谷大学
12月3~4日(土日)	全国ろう重複施設連絡協議会 小規模作業所交流会 浜松での開催となり1日目は「ウイズ半田」施設長の斯波千秋さんに講演をして頂き、2日目は3施設のレポート報告と情報交換会を行った。全国の11施設34名の参加。	福祉交流センター
9日(金)	慈照園との交流会 慈照園を訪問し、クリスマスソングを手話と一緒に歌ったり障害者週間のPRをした。	慈照園
2012(H24)年1月6日(金)	新年会 仲間ほとんど全員参加で小國神社を参拝し、回転寿司を食べ午後からは冬休みの報告などをした。	小國神社、くら寿司、みみの里
14日(土)	家族会主催の新年会 仲間と家族、職員合同での新年会を初めて行った。	お好み焼「飛驒」
31日(火)	歯の講演会 昨年度に続いて浜松市歯の健康センターの歯科衛生士さんに磨き方の講演と、歯磨きの実践指導をして頂いた。	みみの里
2月28日(火)	ボウリング大会 ボウリングと昼食交流を行った。ボランティアさんも多く参加して頂き総勢34名参加。	毎日ボウル お好み焼「飛驒」
29日(水)	増築工事完了 受け渡し。	みみの里
3月10日(土)	静岡県作業所連合会「わ」職員研修 職員3名が参加。	県総合社会福祉会館
18日(日)	第2作業場の片付け 家族会等の協力の下、第2作業場備品を第1作業場へ搬入。	
24日(土)	遠州みみの里第2回運営委員会	みみの里
27日(火)	仲間の会議 仲間の発案。掃除のあり方など次年度に向けて話し合った。	みみの里

- ・家族会は2ヶ月に1回開催。
- ・実習受け入れは12名。(沼津ろう学校2名、浜松ろう学校1名、泉小学校1名、八幡中学校4名、東海ろう重複施設職員1名、東海福祉専門学校1名、ジョブコーチ実習2名)
- ・見学者は5団体(ライオネス、沼津ろう学校教員、NPO法人つくし「楓」の保護者、静岡福祉大学、浜松ろう学校生徒と教員)と個人2名(ふれあいのさと「どんぐり」の職員、聖隷クリストファー大学生)。

## 2.2.6 聴覚障害に関する普及・啓発事業

### (1) 啓発事業

会報(聴障しずおか)および手話カレンダー等を発行する。

#### ① 会報発行

会報No.	発送数(部)	会報No.	発送数(部)
300(4月号)	985	307(11月号)	1,005
301(5月号)	985	308(12月号)	1,009
号外(総会資料)	921	309(1月号)	1,010
302(6月号)	1,027	310(2月号)	1,010
303(7月号)	1,042	号外(総会資料)	935
304(8月号)	1,045	311(3月号)	1,010
305(9月号)	1,047	合計	14,038部
306(10月号)	1,007	平均	1,002.7部

#### ② 手話カレンダー

一般県民に手話を普及するため、手話カレンダーを2,757冊販売した。

日程	内容	会場等	回数
8月11日~9月6日	デザイン打合せ	県総合社会福祉会館	打合せ3回

### (2) 聴覚障害や手話に関する刊行物、資料などの紹介

聴覚障害に関する書籍や手話通訳等養成に係るテキスト等を販売する。

分類	書籍名	分類	書籍名
手話	私たちの手話続1	テープ	録音テープ 養成基本課程
	わたしたちの手話 学習辞典		録音テープ 養成応用課程



新しい手話	スポーツ用語	全国手話検定試験	DVD 検定試験単語集 2級	
	新しい手話 I		DVD 検定試験単語集 3級	
	新しい手話 II		DVD 検定試験単語集 4級	
	新しい手話 III		DVD 検定試験単語集 5級	
	新しい手話 IV		第1回検定解答集	
	新しい手話 2006		第2回検定解答集	
	新しい手話 2007		第3回検定回答集	
	新しい手話 2008		全国手話検定試験 2010	
	新しい手話 2009		全国手話検定試験 2011	
	新しい手話 2010			
	新しい手話 2011			
	新しい手話 2012			
	(財) 全日本ろうあ連盟関係		手話で満腹クッキング 1	検定書籍
手話で満腹クッキング 2		DVD で学ぶ手話検定 2級		
手話の森を歩く		DVD で学ぶ手話検定 3級		
バイリンガルろう教育の実践		ゆずり葉	DVD で学ぶ手話検定 4級	
手話美しく			DVD で学ぶ手話検定 5級	
たっちゃんと学ぼう パンプ			よくわかる手話の筆記試験対策	
60年パンプ (誇りを持って未来へ)		月刊誌	小説「ゆずり葉」	
" 追加版			映画プログラム「ゆずり葉」	
全日ろう連 50年のあゆみ			写真集「ゆずり葉」	
50年の歩みそして未来へ			DVD ゆずり葉	
全日ろうあ連盟評議員会議資料			機関紙	手話・ことば・ろう教育
新しい聴覚障害者象を求めて				紙の機関車
21世紀のろう者像				走者
we love パンプ				季刊MIMI No.91
日聴紙縮				季刊MIMI No.113
新日本語一手話辞典				季刊MIMI No.124
回想				季刊MIMI No.129
国名手話ガイドブック				季刊MIMI No.131
全国地名手話マップ				季刊MIMI No.132
FAX コミュニケーション		季刊MIMI No.133		
小・中 手話テキスト		季刊MIMI No.134		
アイラブコミュニケーション		手話研究所		手話コミュニケーション No.40
聞こえない子どもと共に				手話コミュニケーション No.43
手話通訳の理論と実践			手話コミュニケーション No.44	
誇りある生活の場を求めて			手話コミュニケーション No.46	
聴覚障害児・者支援の基本と実践			手話コミュニケーション No.47	
おぼえようみんなの手話			手話コミュニケーション No.50	
手話の知恵			手話コミュニケーション No.54	
子どものための手話辞典			手話コミュニケーション No.55	
手話のハンドブック			手話コミュニケーション No.56	
新単語ハンドブック			手話コミュニケーション No.57	
クスリの教科書			手話コミュニケーション No.58	
一人ひとりが輝く			手話コミュニケーション No.59	
医療			医療の手話 別冊	静聴協
	医療の手話① (外来編)	聾学校校名変更反対運動報告書		
	医療の手話② (人間ドック・健診編)	静聴協 50年のあゆみ		
	医療の手話③ (特定健診・保健指導編)	静岡の手話		
DVD・ビデオ	医療の手話①DVD	その他	DVD ろうあ者たちの戦中戦後 (浜松編)	
	医療の手話別冊 DVD		DVD ろうあ者たちの戦中戦後 (静岡編)	
	60年の意義・展望 DVD		聴力障害者たちの戦中戦後	
	DVD 手話でつなごう心と心		全国のろう学校・情報提供施設	
	ことわざ DVD		裁判員になったら	
	DVD 入門		権利条約に期待するもの	
	DVD 基礎		障害者権利条約	
	DVD 基本		扉をあけて	
	DVD 応用		聞こえないってどんなこと	
	ビデオ基礎		ねえ自分を好きになろうよ	
	ビデオ基本		あれから10年そして未来へ負けへんで2	
	ビデオ応用		帰還 第2章	
	指導用ビデオ (基本)		小黑むらおさ	
	指導用ビデオ (応用)		風のレッスン	
ステキ	実用手話単語集	耳よりエッセイ		
	新・手話教室 入門	ろうの子を育てる		
	手話教室 基礎 改訂版	手話を活用したろう教育実践 愛してるって、どう言うの? エンディングノート 吉川金造伝		

指導書	通訳者養成講座 基本課程 改訂版	難聴児はどんなことで困るのか おやこ手話じてん 人工内耳事例報告集 わが子と人工内耳
	通訳者養成講座 応用課程 改訂版	
	通訳者養成講座 実践課程 改訂版	
	新・手話教室 入門 指導書	
	手話教室 基礎 指導書	
基本課程 指導書 改訂版	タイトル数 148	
応用課程 指導書 改訂版	仕入れ 4,465冊	
実践課程 指導書	販売 3,832冊	

(3) みみの日大会開催事業

聴覚障害者に対する理解を一般県民に啓発する「愛の援聴週間」活動の一環として、式典や講演会等を開催する。

日程	内容	会場	参加者
9月18日(日) 11月19日(土) 2012(H24)年 2月12日(日)	第30回みみの日大会実行委員会	県総合社会福祉会館	11人 11人 11人
2012(H24)年 1月24日(木)	第30回みみの日大会会場視察	磐田市竜洋公民館 なぎの木会館	9人
2012(H24)年 3月7日(日)	第30回広げよう つなげよう みみの日大会(式典、渡辺陽一氏講演会、抽選、ラテンダンス)	磐田市竜洋公民館 なぎの木会館	903人

(4) 協会ウェブサイト、ブログ、情報センター動画配信

公益社団法人静岡県聴覚障害者協会オフィシャルサイト <http://www.e-switch.jp/sz-deaf/>

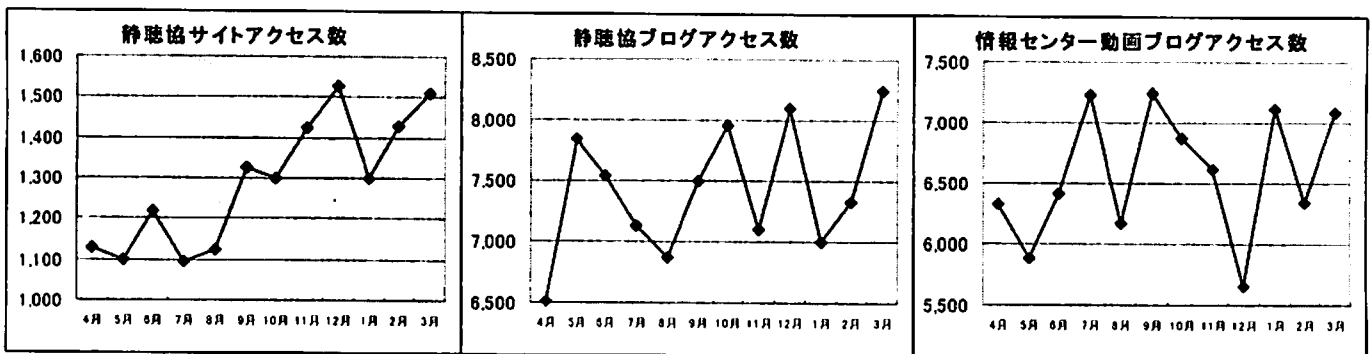
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1,129	1,098	1,217	1,096	1,126	1,327	1,299	1,425	1,529	1,301	1,428	1,511	15,486

公益社団法人静岡県聴覚障害者協会ブログ <http://blog.goo.ne.jp/shizuokadeaf>

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
6,519	7,839	7,544	7,122	6,874	7,501	7,954	7,099	8,103	6,998	7,333	8,239	89,125

静岡県聴覚障害者情報センター動画ブログ <http://szdi-center.cocolog-nifty.com/blog/>

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
6,325	5,880	6,415	7,227	6,168	7,239	6,877	6,620	5,662	7,108	6,337	7,083	78,981



2.3 理事会および社員総会報告（開催時期順）

2.3.1 2011（平成23）年度臨時理事会

開催日時 2011（平成23）年4月23日（土）14:00～16:45

開催会場 静岡県総合社会福祉会館 5階 スタジオ

審議事項

出席理事数 理事会構成員22人中18人

決議事項

### 第1号議案 第61回静岡県ろうあ者大会決議（案）について

小介理事より第61回静岡県ろうあ者大会の決議（案）について説明がなされ、この賛否を諮ったところ、全員異議なくこれを承認した。

### 第2号議案 役員選考規程細則について

山本事務局長から別紙資料に基づき、役員専攻規程細則について説明がなされた。当協会役員の候補者は、地域格差を鑑み地域代表者選考会で各地域協会の代表者を選定した後、社員総会において選挙によって選ばれるものとした。

また、専門部長（老人部長・青年部長・女性部長・体育部長）は各部からの推薦により候補者に選出するものとし、事務局長は事務局の専従職員から自動的に候補者として選ばれることとした。専門部長候補者、事務局長候補者は他の役員同様、社員総会における選挙において選出されるものとする。

この賛否を諮ったところ、全員異議なくこれを承認した。

## 2.3.2 2011（平成23）年度第1回定例理事会

開催日時 2011（平成23）年5月15日（日）9:30～18:00

開催会場 静岡県総合社会福祉会館 5階 会議室

### 審議事項

出席理事数 理事会構成員22人中22人

### 決議事項

第1号議案 2010（平成22）年度の計算書類等及び財産目録の承認について

第2号議案 第27回定時社員総会の招集について

第3号議案 入会申込書の様式変更について

担当理事から別紙資料に基づき各議案についての説明がなされ、この賛否を諮ったところ、全員異議なくこれを承認した。

第4号議案 遠州みみの里の増築にかかわる設計者の選定について

小介理事より別紙資料に基づき遠州みみの里の増築にかかわる設計者の選定について説明がなされた。高橋節施設長代理から「今年が2,000万円の国庫補助金最終年であることから、みみの里の基盤整備事業に申し込むことに決定した。全部で2,300万円の予算を計上する。設計については加藤設計士への依頼を理事会で審議いただきたい」との発言があり、この賛否を諮ったところ、全員異議なくこれを承認した。

その他、協議事項4件、報告事項10件あり。

## 2.3.3 2011（平成23）年度臨時理事会①

開催日時 2011（平成23）年6月19日（日）9:30～9:45

開催会場 静岡県総合社会福祉会館 5階 会議室

### 審議事項

出席理事数 理事会構成員22人中22人

### 決議事項

第1号議案 平成23年度補正予算案について

藤森理事より別紙資料に基づき平成23年度の補正予算案について説明がなされ、この賛否を諮ったところ、全員異議なくこれを承認した。

## 2.3.4 2011（平成23）年度定時社員総会

開催日時 2011（平成23）年6月19日（日）10:00～11:40

開催会場 静岡県総合社会福祉会館 7階 703会議室

### 審議事項

議決権の個数 707個

### 報告事項

平成22年度の事業報告の内容報告について

山本理事から、別紙「平成22年度事業報告書」に基づき、平成22年度における事業報告が行われた。議長はこのことについて質疑を諮ったところ、質疑なし。

## 決議事項

### 第1号議案 平成22年度計算書類等の承認について

藤森理事から、別紙「平成22年度決算関係書類」に基づき、平成22年度における貸借対照表、損益計算書等の説明があり、承認多数により異議なく原案どおり承認可決された。

### 第2号議案 理事及び監事の任期満了に伴う選任の件

議長は、理事及び監事全員が本会の終結と同時に任期が満了するため、その後任者を選任する必要がある旨を述べ、その選任方法を諮ったところ、出席社員中から「議長一任」との発言があり、議長はその可否を会議に諮ったところ、満場一致で承認された。

そこで、議長は次に掲げる20名を理事候補者に指名し、各候補者を後任の理事として選任したい旨を述べ、候補者ごとに個別にその賛否を問うたところ、それぞれ承認多数により異議なく承認された。

また、監事2名についても、同様の方法により賛成多数をもって承認された。なお、被選任者は、全員その就任を承諾した。

理事 池中義一・石田一嗣・伊藤行夫・伊藤作夫・伊東潤・植松一誠・小倉健太郎・小泉秀力・斎藤寛・杉山日出夫・鈴木礼子・土井義孝・夏目典明・平野 護・藤森秀一・藤原友子・藤原基時・増田武男・山本直樹・山本與四郎  
監事 松本久夫・石井清五郎

## 2.3.5 2011（平成23）年度臨時理事会②

開催日時 2011（平成23）年6月19日（日）17:00～18:10

開催会場 静岡県総合社会福祉会館 5階 会議室

### 審議事項

出席理事数 理事会構成員22人中22人

### 決議事項

#### 第1号議案 代表理事選定の件

理事の伊藤行夫は選ばれて議長となり、当法人の代表理事を選定したい旨を述べ、慎重協議した結果、全員一致をもって次のとおり選定した。なお、被選定者はその就任を承諾した。

代表理事 会長 山本與四郎  
代表理事 副会長 伊藤行夫  
代表理事 副会長 藤原基時

## 2.3.6 2011（平成23）年度臨時理事会

開催日時 2011（平成23）年8月7日（日）10:00～12:30

開催会場 静岡県総合社会福祉会館 5階 会議室

### 審議事項

出席理事数 理事会構成員22人中22人

### 決議事項

#### 第1号議案 障害者自立支援基盤整備事業推進における「遠州みみの里」の資格委員会の設置について

小倉理事より「遠州みみの里」基盤整備事業における資格委員会設置についてその目的、委員の候補氏名、入札参加業者資格基準、入札スケジュール（案）及び入札スケジュールに伴う対応者について、別紙資料に基づき説明がなされた。小倉理事は「現在、県の補助金工事を受けて『遠州みみの里』の基盤整備事業を進めているが、静岡県の社会福祉部が定めた『社会福祉施設等整備事業の手引き（本編）』によると、基盤整備の事業予定額が1千万円を超える場合は、制限付き一般公募入札という形式で入札を執行するように指導された。この入札を行うには入札参加者の資格等を承認する必要がある、その承認を行うものとして選出した委員による『資格委員会』を設置して進めるように、指導されている。

ついては、入札事務及び執行の権限を『資格委員会』で進めるにあたり『資格委員会』の設置と『委員』として下記の5名の選任を検討・決議願いたい。」と述べた。

#### 【資格委員候補者】

会長	山本 與四郎	副会長	藤原 基時
事務局長	小倉 健太郎	事務局次長	前田 智子

相談役 高橋 節

なお、資格委員会の成立は委員の過半を越える出席で成立するものとし、且つ、議案の成立は委員会人数の過半を超える場合に成立するものとする。常に3人でなければ成立しない」と説明した。この賛否を諮ったところ、全員異議なくこれを承認した。

#### 第2号議案 平成23年度補正予算案について

藤森理事より、本年度の補正予算について別紙資料に基づき「みみの里の基盤整備に伴う説明がなされ、この賛否を諮ったところ、全員異議なくこれを承認した。

### 2.3.7 2011（平成23）年度臨時理事会

開催日時 2011（平成23）年12月18日（日）10:00～16:30

開催会場 静岡県総合社会福祉会館 5階 会議室

#### 審議事項

出席理事数 理事会構成員22人中21人

#### 決議事項

##### 第1号議案 2011（平成23）年度新規入会者について

小倉理事より、定款第6条に基づき新規入会にあたり理事会の承認が必要であると説明がなされた。新規入会者は正会員10人、賛助会員82名。この賛否を諮ったところ、全員異議なくこれを承認した。

##### 第2号議案 東海聴覚障害者連盟役員立候補者について

小倉理事より、東海聴覚障害者連盟役員立候補者選定についての説明がなされ、三役会議で協議した人選案を提案した。この賛否を諮ったところ、全員異議なくこれを承認した。人選は以下のとおり。

東海聴覚障害者連盟 評議員 候補者 12名

山本與四郎、伊藤行夫、藤原基時、小倉健太郎、藤森秀一、藤原友子、伊藤作夫、土井義孝、増田武男、山本直樹、石田一副、杉山日出夫

東海聴覚障害者連盟 理事 候補者 4名

山本與四郎（自動理事）、伊藤行夫、藤森秀一、小倉健太郎

東海聴覚障害者連盟 監事 候補者 1名

藤原基時

##### 第3号議案（財）全日本ろうあ連盟役員立候補者について

小倉理事より説明がなされ、三役会議で協議した人選案を提案した。この賛否を諮ったところ、全員異議なくこれを承認した。人選は以下のとおり。

財団法人全日本ろうあ連盟 評議員 選出者 6名

山本與四郎、伊藤行夫、藤森秀一、藤原基時、小倉健太郎、山本直樹

その他、協議事項11件、報告事項15件あり。

### 2.3.8 2011（平成23）年度臨時理事会

開催日時 2012（平成24）年3月11日（日）16:15～16:30

開催会場 静岡県総合社会福祉会館 7階 703会議室

#### 審議事項

出席理事数 理事会構成員22人中17人

#### 決議事項

##### 第1号議案 定款変更の件

小倉理事より別紙資料に基づき、当協会が運営する「遠州みみの里」が浜松市重度心身障害者小規模授産施設から障害者自立支援法に基づく障害者支援施設に移行するため定款変更をする旨の説明がなされ、この賛否を諮ったところ、全員異議なくこれを承認した。

### 2.3.9 2011（平成23）年度臨時社員総会

開催日時 2012（平成24）年3月11日（日）16:30～17:00

開催会場 静岡県総合社会福祉会館 7階 703会議室

#### 審議事項

議決権の個数 707 個

**決議事項**

**第1号議案 定款変更の件**

小倉理事より別紙資料に基づき、当協会が運営する「遠州みみの里」が浜松市重度心身障害者小規模授産施設から障害者自立支援法に基づく障害者支援施設に移行するため定款変更をする旨の説明がなされ、また、高橋節施設長代理から補足説明があり、承認多数により異議なく原案どおり承認可決された。

**2.3.10 2011（平成23）年度第2回定例理事会**

開催日時 2012（平成24）年3月18日（日）10:00～17:00

開催会場 静岡県総合社会福祉会館 5階 会議室

**審議事項**

出席理事数 理事会構成員22人中21人

**決議事項**

- 第1号議案 2012（平成24）年度活動方針（案）
- 第2号議案 2012（平成24）年度事業計画（案）
- 第3号議案 2012（平成24）年度収支予算（案）
- 第4号議案 2012（平成24）年度専門部等予算（案）
- 第5号議案 2012（平成24）年度職員給与俸給表
- 第6号議案 第28回定時社員総会招集について

担当理事より別紙資料に基づき各議案についての説明がなされ、この賛否を諮ったところ、全員異議なくこれを承認した。

その他、協議事項7件、報告事項10件あり。

**2.4 寄付金**

**2.4.1 ユニー労働組合静岡ブロック様**

日時 2011（平成23）年4月2日

金額 41,394円（会報11年4月号掲載）

**2.4.2 Ham & Eggs English School 様**

日時 2011（平成23）年11月10日

金額 6,598円（会報11年12月号掲載）

**2.4.3 個人**

2名

金額 計35,000円

**2.5 重要な契約の締結**

契約名	委託元	委託先	受託金額 (円)
静岡県聴覚障害者情報センター運営等事務委託	静岡県	当法人	51,841,000
ピアカウンセラー派遣業務委託			1,320,000
親子手話教室実施業務委託			1,200,000
聴覚障害児療育相談業務委託			1,200,000
聴覚障害者防災対策検討業務委託			1,000,000
遠州みみの里施設整備増築工事	当法人	旭建設株式会社	22,029,000

## 2.6 直前3事業年度の財産及び損益の状況

（単位：千円）

事業年度	21年3月期 (20年度)	22年3月期 (21年度)	23年3月期 (22年度)	24年3月期 (23年度)
前期繰越収支差額	19,389	19,832	20,876	21,255
当期収入合計	92,038	104,697	87,933	139,093
当期支出合計	91,595	103,653	87,554	139,102
当期収支差額	443	1,041	379	△9
次期繰越収支差額	19,832	20,876	21,255	21,246
資産合計	29,902	30,307	27,671	88,099
負債合計	5,584	7,354	4,340	30,577
正味財産	24,319	22,953	23,332	57,522

## 2.7 外部団体との活動、その他活動

### 2.7.1 「We Love コミュニケーション」パンフレット普及・署名運動

2010（平成22）年10月に当協会を含む県内8団体が団結して聴覚障害者制度改革推進静岡県本部を立ち上げ、1年間We Love コミュニケーションパンフレット・署名運動を展開した。県内で59,157筆（内、当協会が集めた署名数は37,384筆）の署名が集まり、中央本部へ送付した。署名筆数全国5位、対目標達成率は164.3%で全国4位という結果となった。

2011（平成23）年5月13日（金）、「5.13 情報とコミュニケーションの法整備を求める全国集会」が東京で開かれ、静岡県本部から23名が参加した。全国からは総勢710名が参加した。全国集会で長崎県地域本部・静岡県地域本部からの取り組み報告があり、伊藤本部長と小倉理事が報告した。（詳細は会報11年5月号掲載）

同年9月27日（火）、東京にて「We Love コミュニケーション！ 情報・コミュニケーションの法律を求める全国集会」が開催され、静岡県本部から7名（当協会からは山本・藤原・小倉理事）が参加した。全国集会では署名116万3876筆が集まり、内閣府政務官・参議院議長・衆議院議長に手渡された。（詳細は会報11年8月～10月号掲載）

### 2.7.2 手話言語法学習会・パンフレット普及運動

（財）全日本ろうあ連盟が実施している手話言語法制定推進事業の一環として、「みんなでつくる手話言語法」パンフレットの普及および学習会を行った。当協会を中心に県内の手話関係団体3団体（静岡研・士協会・県サ連）とともに進めた。学習会は2012（平成24）年2月4日に静岡市中央福祉センターで開催、188名が参加した。講師に西滝憲彦全日本ろうあ連盟理事・同事業実務者会議委員を招き、手話の法律を作ることの大切さ、外国の状況、手話の5つの権利などを学習した。（詳細は会報12年2月号掲載）

### 2.7.3 沼津市アイドラゴン3償還払いの問題

2011（平成23）年7月のテレビ放送の地上デジタル放送への移行により、従来の聴覚障害者用情報受信装置（アイドラゴンI及びIIa）は使用不可となった。これに対し、厚労省はアイドラゴンI及びIIaをアイドラゴン3へ無償交換する緊急支援事業をすでに2010（平成22）年8月に全国の都道府県へ通達していた。これにより静岡県でも各地で無償交換が進められていたが、沼津市では交換時に75,000円の立替を求めていることが明らかになった。以経過は下のとおり。（詳細は会報12年2月～4月号掲載）

2月2日 同市に対し改善を求める要望書を送付。

4日 静岡新聞が「沼津市方式『一時的でも負担』立て替え払い障害者ら困惑」として社会面に掲載。

6日 同市障害福祉課が来局。「2月1日付で要綱改正を行った」と改正要綱を持参。改正要綱は、交換申請者に補助金を振り込む「前金払い」を併用する形。

7日 山本会長がCS放送「目で聴くテレビ」に出演。「沼津のろう者はテレビ視聴

- もできず、情報が入ってこないことが大変心配」とコメント。
- 17日 静聴協・静通研・士協会3団体で、東部ろう協・通研東部班、東部通訳者団に対する説明会を開催。
  - 24日 同市に経過の説明を問う質問状を送付。
  - 3月1日 同市から要綱作成の経緯について回答。
  - 18日 理事会にて、東部ろうあ協会より沼津市から受けた説明、経過を報告。

#### 2.7.4 実習生の受け入れ

日本福祉教育専門学校からの実習生鈴木あゆみさん（社会福祉学科2年）を受け入れ、10日間の実習指導を行った。

日程	指導内容	実習日数
9月5～17日	事業説明、施設訪問、地域協会の行事への参加、静聴協事務業務体験、情報センター業務体験 など	10日間

#### 2.7.5 第6回日本ろう者水泳選手権大会開催の協力

日本ろう者水泳協会から開催依頼を受け、静岡県水泳連盟・静岡水泳協会の協力のもと、第6回日本ろう者水泳選手権大会を開催した。全国から41名の選手が集まり、日本新11個、大会新17個の記録を出した。

日程	内容	会場	参加数
10月9日(日)	第6回日本ろう者水泳選手権大会 in 静岡（第7回アジア太平洋ろう者競技大会代表者最終選考会、第22回デフリンピック代表1次選考会）	西ヶ谷総合運動場 西ヶ谷屋内プール	選手 41人 大会・競技役員等 83人

### 2.8 遠州みみの里 施設整備増築工事 資格委員会

#### 2.8.1 構成員

遠州みみの里の施設整備増築工事の資格委員は8月7日（日）2011（平成23）年度臨時理事会で選出した。委員は以下5人である。

山本與四郎 藤原基時 小倉健太郎 前田智子 高橋節

#### 2.8.2 動向

遠州みみの里施設整備増築工事資格委員会の動向は以下のとおりである。

- 平成23年 8月 7日（日） 第1回資格委員会  
 8月17日（水） 公告（建通新聞社、法人HP）  
 8月18日（木） 入札説明書の配布  
 8月29日（月） 入札指名願い申し込み締切  
 8月30日（火） 第2回資格委員会  
 9月 5日（月） 入札資格確認通知及び設計図書配布  
 9月13日（火） 入札参加資格欠格説明請求期限及び質疑書提出期限  
 9月17日（金） 入札参加資格欠格説明期限及び質疑回答期限  
 9月21日（水） 第3回資格委員会（入札執行）  
 9月27日（火） 工事請負契約締結  
 10月 1日（土） 工事着工  
 平成24年 2月29日（水） 増築工事完了

#### 2.8.3 資格委員会

##### 2.8.3.1 第1回資格委員会

- 開催日時 2011（平成23）年8月7日（日）16:00～17:30  
 開催会場 静岡県総合社会福祉会館5階 会議室  
 審議事項  
 出席委員数 5人中4人



#### 決議事項

##### 入札実施要領

入札執行伺いほか入札関係書類一式（県の手引きによる）

以上のことを出席者全員が了承した。

#### 2.8.3.2 第2回資格委員会

開催日時 2011（平成23）年8月30日（日）10:00～11:00

開催会場 静岡県総合社会福祉会館5階 会議室

#### 審議事項

出席委員数 5人中4人

#### 決議事項

##### 1) 入札参加資格確認

・入札参加資格確認審査表確認

・入札参加資格申請資料確認

##### 2) 入札参加資格確認通知書

・入札参加資格確認通知書確認

以上のことを出席者全員が了承した。

#### 2.8.3.3 第3回資格委員会

開催日時 2011（平成23）年9月21日（日）14:15～14:30

開催会場 浜松福祉交流センター2階 22会議室

#### 審議事項

出席委員数 5人中5人

#### 決議事項

##### 入札結果確認

・落札者：旭建設株式会社

・落札金額：¥20,980,000.（税抜）（¥22,029,000.（税込））

##### 契約事務委任

以上のことを出席者全員が了承した。

### 3 法人の課題

当法人は新しい公益法人の制度に則り、23年4月1日に障害者団体としては全国で初の公益認定を受けた。

当法人の事業は手話・要約筆記・盲ろう向け通訳介助者の養成派遣や聴覚障害者の文化的活動、ろう重複施設の運営など、ともすれば「障害者」というカテゴリーで括られがちなものであるが、当法人の公益性とは社会に、「聴覚障害者の社会参加は障害当事者だけのためものではなく、社会すべての利益」とする理解を広める活動を行うことでもある。そのためには、多くの課題を乗り越えなくてはならない。

23年度は、県内ろう学校の女子中学生が見知らぬ男性に追いかけられ暴力を受けたり、聴覚障害者夫婦宅に悪質ないたづらが繰り返されたりと、聞こえないことについての無理解から来る事件がたびたび発生した。

手話が社会の中で広がりつつあるものの、聴覚障害は外見では分からない障害故に人々の理解は得にくく、“完全参加と平等”には程遠いのが現状である。ろう者自身がいつでもどこでも情報入手でき、その上で自ら行動を選択でき、周りもそれを認め合える環境が実現されることを目標とした取り組みを続けていく責務がある。

東日本大震災では障害者の死亡率は、健常者の2倍であることが報告されている。23年度は静岡県から委託を受け、実際に被災県を視察して「聴覚障害者の防災対策 福島県・宮城県から学ぶ」とした報告書を作成した。静岡でも東海、東南海と大規模地震が想定される。すでに相談事業では、市町との支援者会議を協働開催するなど、聴覚障害者の生活を共に支援しているが、今後、この報告書を活かし、災害においても県内市町との連携を具体化していくことが大切な取り組みとなる。

## 4 各部報告

### 4.1 会計部

#### ① 会員納入状況について

平成23年度の正会費納入人数は674名、平成22年度比20名減少。賛助会員の数は5年連続増加し、399名（414口）、賛助会員団体1団体が加入した。

会費納入金額の合計額では過去5年間の中で最低の数字となり、予算通り確保できなかった。その理由として会員の高齢化が挙げられる。安定的な財政を戻すために当会の趣旨に賛同する会員・賛助会員を増やす取り組みを行っていききたい。

#### 過去5年間の会員数の推移

	会員数	納入額	賛助会員数	納入額	合計	差異
平成19年度	681名	10,187,500	307名	936,000	11,123,500	-39,500
平成20年度	693名	10,367,500	333名	1,026,000	11,393,500	270,000
平成21年度	691名	10,182,000	341名	1,074,000	11,256,000	-137,500
平成22年度	694名	10,154,500	369名	1,122,000	11,276,500	20,500
平成23年度	675名	9,735,500	399名	1,245,000	10,980,500	-296,000

・正会員9,735,500円のうち、団体会員10,000円含む。

・賛助会員1,245,000円のうち、賛助会員団体3,000円含む。

#### ② 監査実施報告

監査実施日・・・平成24年4月29日（日）・30日（月・祝）

場所・・・静岡県総合社会福祉会館（公社）静岡県聴覚障害者協会事務局

出席者・・・石井監事、松本監事、藤森会計部長

監査内容・・・公益会計、法人会計（遠州みみの里、ありんこの里の会計を含む）

### 4.2 組織部

部員（◎部長）	◎伊東潤、○伊藤行夫 地域協会長9人
総括報告	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会員数は2010年度比マイナス20人。新規入会22人、退会17人。賛助会員は昨年度比プラス41人で399人となった。（2011年3月31日現在）</li> <li>・7月に幹部研修会（午後学習会）を開催。45人参加。</li> <li>・静聴協カレンダーは地域協会長会議で検討し、作成した。各地域協会の努力もあり、多くの県民に普及することができた。</li> <li>・2011年1月～6月まで、静聴協独自の日聴紙購読者拡大取り組みを行った結果、購読率を89%から93.4%に拡大できた。 2009：78% 2010：89% 2011：93.4%</li> </ul>
評価・反省・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カレンダーは売れる期間に限られる。毎年形式が変わらないほうが良いという意見も出ているので、2011年度からポスター型カレンダー1本にする。</li> <li>・日聴紙・MIMI購読者の拡大。</li> </ul>
対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会費の9月末までの納入の案内。</li> <li>・各地域で日聴紙購読申込受付を用意し、受付担当を配置するよう努める。</li> </ul>

#### 実務報告

日にち	事業名	会場	参加者数
7月27日（水）	組織部引き継ぎ会	菊川プラザけやき	4人
8月7日（日）	協会長会議	県総合社会福祉会館	12人
2012（H24）年 2月23日～	日聴紙拡大運動取り組み	MLを活用	理事・協会長

幹部研修会は12ページ、手話カレンダー取り組みは15ページ参照。

### 4.3 機関紙部

部員（◎部長）	◎山本 直樹、杉山 日出夫
総括報告	記事の原稿依頼、編集作業を行い、毎月発行してきた。また、行事のお知らせ・報告だけでなく、台風15号の被害状況や施設訪問記など企画記事を載せることで、広く会員に情報提供できた。 聴覚障害者の被害記事、アイドラゴン立替払い問題などの社会問題もタイムリーに記事にすることができた。
評価・反省・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>記事に関心を持つよう、タイトルや小見出しをつけた。</li> <li>リレーコラムを開始し、読者が理事や会員に親しみが持てるようにした。</li> <li>聴覚障害者の被害記事など盛り込み、機関紙としての役割を果たした。</li> <li>記事依頼方法を決めておらず、原稿チェックのやり取りに時間がかかった。</li> <li>企画記事を作成する人が少なく、部員に負担がかかっている。</li> </ul>
対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>記事依頼や作成のルールを整え、周知する。</li> <li>機関紙部の体制を整え、部員を増やし記事作成、編集の負担を減らす。</li> </ul>

号	トップページ	頁数
4月号	4月1日、公益社団法人静岡県聴覚障害者協会登記完了！	16
5月号	5・13 情報とコミュニケーションの法整備を求める全国集会へ静岡から23名が参加	16
6月号	第22回東海聴覚障害者体育大会	16
7月号	新会長就任あいさつ	16
8月号	新しい公益法人の理事会スタート	16
9月号	We Love コミュニケーション署名運動 全会一丸で署名目標を達成！	20
10月号	全国体育大会で県勢大活躍 陸上金5個・ボウリング銀1個獲得	16
11月号	なぜ起こったのか？～聞こえないことへの無理解～	16
2012（H24）年 1月号	県知事へ新年のあいさつ	16
2月号	地デジ対応アイドラゴン3への無償交換 沼津市が「立替払い方式」を制定 ろう者に不利益なサービス	16
3月号	静聴協、東日本大震災被災地を視察 言語に絶するろう者の悲劇と苦難	16

機関紙の発行状況については15ページ参照。

### 4.4 文化部

部員（◎部長）	◎池中義一、鈴木礼子 各地域協会から1名選出
総括報告	県文化活動研修会を開催。80名と多くの参加があった。部会議を1回開催した。Deaf-PCカフェを初めて西部地域で開催した。
評価・反省・課題	東日本大震災による計画停電、輪番操業などによる土日振替により参加者が減少した。東部地域は節電により会場が使用不可となり、延期となった。製造業の多い西部地域でも、担当が土日振替により担当できなくなり、秋～冬の開催に延期した。

生活訓練事業（教養講座）については、11ページ参照。

### 4.5 手話対策部

部員（◎部長）	◎植松一誠、藤原基時、小泉秀力
総括報告	全国手話検定試験を受験した者は昨年の124人から161人に増えた。全国手話通訳者統一試験は69人の申し込みがあり、65人が受験した。
評価・反省・課題	各地域協会の手話対策部との集まりをもてず、各市町の奉仕員養成事業の内容を検討できなかった。

対策	1. 手話対策部会議の回数を増やす。 2. 各市町の奉仕員事業状況（年間）の定期的な報告体制確立
----	---

実務報告			
月日	内容	会場	参加者数
12月18日(日) 2012(H24)年 1月28日(土)午後	進級面接員説明会 手話通訳者養成講座進級面接試験	県総合社会福祉会館	東部 9人 中部 7人 西部 18人
10月22日(土) 1月28日(土)午前	県手話対策部会議 地域協会手話対策部長会議	県総合社会福祉会館	3人 11人

手話通訳者養成・養成プロジェクト関係については、6ページ参照。

#### 4.6 労働福祉対策部

部員(◎部長)	◎平野護 ○杉山日出夫 ○夏目典明 各地域協会から1名選出
総括報告	今年度から労働対策部と福祉対策部がまとまり、労働福祉対策部になった。労働関係取り組みは、労働サロン、労働に関わる学習会を行った。福祉関係では、東日本大震災を契機とする防災取り組みの見直しと、高齢化社会の進行に対する取り組みは、最も重要課題として検討してきた。また、重複施設関係・耳の日大会準備にも、努めてきた。
評価・反省・課題	労働関係は従来どおりに取り組めた。労働フォーラムは盛況で、多数の参加を得られた。福祉関係は、防災や高齢化対策の課題は、静聴協全体を上げての取り組みが必要と感じるので、専門委員会の設置を理事会へ提起し承認された。重複施設関係、ろうあ者相談員の設置等についても課題となったが、検討を継続する。
対策	防災対策と高齢化対策は、専門委員会設置を促進する。防災については、防災フォーラム、防災アンケートに取り組む。 上記以外の課題及び労働についても、取り組みを強化する。

実務報告			
月日	内容	会場	参加者数
7月2日(土)	まつぼっくり会・遠州みみの里とあゆみ会合同会議・事前打ち合わせ会議	浜松市福祉交流センター	10人
7月30日(土)	合同学習会 テーマ「どうしたらろう重複の仲間たちの生活の場を作ることが出来るか～ケアホームの取り組み～」 講師 吉見剛二氏(大阪なかまの里・施設長)	浜北高齢者ふれあい福祉センター	90人
8月5日(金)	労働福祉対策部・手話協力員合同会議	はーとびあ清水	9人
10月1日(土)	労働福祉対策部・手話協力員合同会議	はーとびあ清水	8人
11月6日(日)	労働福祉対策部会議	県総合社会福祉会館	7人
11月19~20日(土日)	全国聴覚言語障害者福祉研究交流集会	京都市 大谷大学	1人
11月27日	午前 労福対策部・手話協力員合同会議 午後 第6回労働に関わる学習会(講師:宮本一郎氏(財)全日本ろうあ連盟理事) テーマ 「聴覚障害者のいる職場における合理的配慮とは？」	島田市 おおるり	77人
12月4日(日)	第10回労働サロン	浜松市福祉交流センター	17人
2012(H24)年 2月18日(土)	午前 労働福祉対策部・手話協力員合同会議 午後 第11回労働サロン	はーとびあ清水	8人 12人
2月16日(木)	西部地区聴覚障害者移行支援連絡会	浜松聴覚特別支援学校	2人
2月26日(日)	午前 労働福祉対策部会議 午後 ろう重複施設連絡会事務局会議	浜松市福祉交流センター	10人 6人

3月8日（木）	中部地区聴覚障害者移行支援連絡会	静岡ろう学校	2人
	東部地区聴覚障害者移行支援連絡会	沼津ろう学校	1人

第30回広げよう つなげよう みみの日大会については、17ページ参照。

#### 4.7 ろう教育対策部

部員（◎部長）	◎石田 一嗣 ○斎藤 寛		
総括報告	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第16回ろう教育静岡フォーラム開催に向けた担当者会議、事務局会議の開催</li> <li>・第23回ろう教育を考える全国討論集会 in みえへの参加</li> <li>・第60回全国ろうあ者大会（京都）の教育研究分科会で親子手話教室の報告とパネラー依頼があり、引き受ける。</li> <li>・第16回ろう教育静岡フォーラムを2012年1月22日に浜松市福祉交流センターにて開催。参加190人。</li> </ul>		
評価・反省・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ろう教育を考える会で昨年と引き続き同じテーマ「ろう児の集団を考える」の決定を受け、それに沿った講演「ろう児の人権と手話」を第16回ろう教育静岡フォーラム内で、田門浩氏から国連障害者権利条約の条文から分かりやすく、詳しく話してもらうことができた。また、午後のグループ学習会には講演を反映した積極的な意見が出され、前年より内容の濃いものにすることができた。</li> <li>・ろう教育を考える全国討論集会 in みえの参加者は8人。</li> </ul>		
対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ろう教育を考える全国協議会の賛助会員について、紹介する活動をしていく。</li> <li>・県内ろう学校の公開授業、交流行事の参加などつながりを強めていく。</li> <li>・ろう教育についてより多くの会員に関心を持ってもらうため情報提供に努める。</li> </ul>		

#### 実務報告

月日	内容	会場	参加者数
5月15日（日）	第1回ろう教育を考える会	県総合社会福祉会館	17人
5月31日（火）	<緊急>ろう教育を考える会	県総合社会福祉会館	12人
7月3日（日）	第1回フォーラム担当者会議	県総合社会福祉会館	13人
8月7日（日）	第1回フォーラム事務局会議	県総合社会福祉会館	6人
8月20~21日（土日）	第23回ろう教育を考える全国討論集会 in みえ	四日市市総合会館	8人
9月17日（土）	第2回フォーラム担当者会議	県総合社会福祉会館	10人
11月21日（月）	フォーラム会場下見	浜松市福祉交流センター	4人
3月20日（火）	第3回フォーラム担当者会議	県総合社会福祉会館	14人

第16回ろう教育静岡フォーラムについては、9ページ参照。

#### 4.8 体育部

部員（◎部長）	◎伊藤作夫 芦川正幸副部長 北川素広総務部長 各地域協会から1名選出		
総括報告	<p>県体育大会は富士で開催し、150人が参加し、4競技を実施した。高齢化、若者のスポーツ離れにより参加人数が年々減少している。</p> <p>今年は県スポーツ交流会を初めて開催した。しかし、残念ながら若者の参加が少なかった。</p> <p>また、東海聴覚障害者体育大会が浜松市で開催され、9競技を実施した。静岡県からの参加者は101人。バドミントン競技の新設や参加対象の拡大により前回より参加者が増加した。全国ろうあ者体育大会は愛知県で行われた。静岡県からの参加は55人であった。静岡県勢は金メダル5個、銀1個を獲得した。</p>		
評価・反省・課題	<p>スポーツに関心を持ってもらう方法を考え拡大運動を図る。</p> <p>県体育大会の輪番制についても見直しを図る。</p>		

#### 実務報告

月日	内容	会場	参加者数
県			

4月3日（日）	緊急体育委員会	静岡市	8人
5月14日（土）	第1回県体育委員会	浜松市	8人
6月11日（土）	第2回県体育委員会	静岡市	11人
11月25日（金）	第3回県体育委員会	静岡市	11人
2012（H24）年 1月14日（土）	第4回県体育委員会	静岡市	11人
2月19日（日）	第45回静岡県ろうあ者体育大会監督・主将会議、懇談会	静岡市	11人
東海			
4月16日	第1回東海連盟体育部委員会	蒲郡市	4人
12月10日	第2回東海連盟体育部委員会	松阪市	4人
全国			
6月25日	第11回全国障害者スポーツ大会聴覚障害者バレーボール競技 北信越・東海予選会	長野県	12人
9月16日	全国加盟体育部長会議	愛知県	1人
9月16～18日	第45回全国ろうあ体育大会	愛知県	55人

第45回静岡県ろうあ者大会、第22回東海体育大会については12ページ参照。

#### 4.9 老人部

部員（◎部長）	◎増田武男 各地域協会から1名選出		
総括報告	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第41回県ろうあ老人のつどい及び第15回ゲートボール交流会を伊豆の国市で開催した。</li> <li>・ 県老人部グラウンド交流会の開催を掛川市で開催した。</li> <li>・ 全国ろうあ高齢者大会は東京で開催されたが、式典は行われず、ゲートボール競技大会、グラウンドゴルフ大会のみの開催であった。</li> <li>・ 県老人部委員会は2回開催した。</li> </ul>		

#### 実務報告

月 日	内 容	会 場	参加者数
県			
5月28日（土）	県老人部運営委員会	藤枝市	11人
2012（H24）年 2月12日（日）	第2回県老人部委員会	焼津市	10人
東海			
4月23日（土）	東海連盟高齢部第1回委員会	名古屋市	4人
10月29～30日	ザ・デフ東海2011in岐阜グラウンドゴルフ交流会	岐阜市	6人
12月4日（日）	東海聴覚障害者連盟高齢部第2回委員会・評議員会	岐阜市	4人
全国			
10月21～22日 （金土）	第25回全国ろうあ高齢者ゲートボール競技大会、 第2回グラウンドゴルフ大会	東京都	41人

第41回静岡県ろうあ老人のつどい、第10回静岡県ろうあ老人部グラウンドゴルフ交流会、第15回静岡県ろうあ老人ゲートボール交流会については13ページ参照。

#### 4.10 女性部

委員（◎部長）	◎藤原友子、鈴木礼子副部長、松本紀恵子副部長、鈴木安子事務局長、大場由規会計部長 委員15名		
総括報告	女性部行事は予定どおり開催できた。 東海ブロック女性部幹部研修会や討論会（岐阜県）、全国ろうあ女性集会（山梨県）にも、積極的な参加があり良い成果を上げた。 県婦人のつどいにおいて参加者から貴重な報告があった。		

反省・課題	県女性部ヘルパー部の活動が西部地域に偏っている。		
対策	ヘルパー部の活動の偏りについては、県役員とヘルパー部とで協議する。		
<b>実務報告</b>			
月日	内容	会場	参加者数
<b>県</b>			
5月7日（土）	県委員会	県総合社会福祉会館	19人
8月20日（土）	女性部委員と実行委員との合同会議	富士川福祉ホール	31人
11月19日（土）	県ろうあ婦人のつどい準備	富士川福祉ホール	15人
2012（H24）年 1月14日（土）	女性部委員会	磐田市iプラザ	15人
4月1日（日）	女性部会計監査	掛川学習センター	5人
<b>東海</b>			
5月1日（土）	東海聴覚障害者連盟女性部委員会	豊橋あイトピア	3人
7月16日（土）	東海聴覚障害者女性部幹部研修会	岐阜県多治見市	18人
7月17日（日）	東海聴覚障害者女性部討論会	岐阜県多治見市	19人
11月26日（土）	東海聴覚障害者連盟女性部常任委員会	豊橋あイトピア	2人
11月27日（日）	東海聴覚障害者連盟女性部代議員会	豊橋あイトピア	5人
<b>全国</b>			
10月7日（金）	第41回全国ろうあ女性集会 社会見学	甲府市	1人
10月8～9日（土日）	第41回全国ろうあ女性集会	甲府市	54人
2012（H24）年 1月27日（金）	（財）全日本ろうあ連盟女性部全国委員会	東京都港区	1人
1月28～29日（土日）	（財）全日本ろうあ連盟女性部幹部研修会	東京都港区	17人

第54回静岡県ろうあ婦人のつどいについては、12ページ参照。

#### 4.11 青年部

部員（◎部長）	◎土井義孝、今井千晶事務局長 各地域協会から1名選出
総括報告	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県青年のつどい、県青研、県デフ・ヤングフェスティバルの開催</li> <li>・東日本大震災の影響により、県青年のつどいが予定日より半年後に延期した。</li> <li>・県青年部役員会を7回実施（臨時含める）</li> </ul>
評価・反省・課題	・県青年のつどい、県青研の開催時期が秋に集中し、参加者が少なかった。内容は良かったという声が多かっただけに残念だった。呼びかけを工夫したい。

<b>実務報告</b>			
月日	内容	会場	参加者数
4月3日（日）	県青年部臨時役員会①	県総合社会福祉会館	10人
4月29日（金）	県青年部臨時役員会②	県総合社会福祉会館	6人
5月21日（土）	第1回県青年部役員会	県総合社会福祉会館	8人
7月10日（日）	第2回県青年部役員会	県総合社会福祉会館	5人
9月23日（金）	県青年部臨時役員会③	県総合社会福祉会館	9人
11月6日（土）	第3回県青年部役員会	プラザけやき	7人
11月12～13日 （土日）	第32回静岡県ろうあ青年研究討論会	ベルフォーレ サンウェル沼津	42人
12月4日（日）	第42回県青年部代議員会	静岡市中央福祉センター	22人
2012（H24）年 2月11日（土）	第4回県青年部役員会	静岡市中央福祉センター	11人

第42回静岡県ろうあ青年のつどい、第24回静岡県デフ・ヤングフェスティバルについては12ページ参照。

## Ⅱ 決議事項

第1号議案  
2011（平成23）年度  
計算書類等の承認について



### (3) 計算書類等

## 公益社団法人静岡県聴覚障害者協会 2011（平成23）年度計算書類

事業年度：2011（平成23）年4月1日 ～ 2012（平成24）年3月31日

### 1 貸借対照表

（単位：円）

科目	当年度	前年度	差異
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	31,720,313		
売掛金	181,645		
棚卸資産	1,726,215		
未収金	22,530,200		
前払金	93,600		
流動資産合計	56,251,973		
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0		
(2) 特定資産			
特定資産合計	27,318,685		
(3) その他固定資産			
その他固定資産合計	4,528,502		
固定資産合計	31,847,187		
資産合計	88,099,160		
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	29,141,640		
前受金	2,750		
買掛金	500,020		
預り金	932,813		
流動負債合計	30,577,223		
2. 固定負債			
固定負債合計	0		
負債合計	30,577,223		
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
補助金	40,349,783		
助成金	558,000		
寄付金	9,227,685		
指定正味財産合計	50,135,468		
(うち基本財産への充当額)	0		
(うち特定資産への充当額)	27,318,685		
2. 一般正味財産	7,386,469		
(うち基本財産への充当額)	0		
(うち特定資産への充当額)	0		
正味財産合計	57,521,937		
負債及び正味財産合計	88,099,160		

公益法人会計基準の運用指針について(平成20年4月11日 公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議幹事会申合せ)に基づいて前年度及び増減事項の記載を省略している。

## 2 損益計算書（正味財産増減計算書）

（単位：円）

科目	当年度	前年度	差異
1 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
(1) 受取会費	10,980,500		
受取会費	9,735,500		
賛助会員受取会費	1,245,000		
(2) 事業収益	14,387,103		
スポーツ大会開催事業収益	2,331,900		
啓発事業収益	950,435		
耳の日大会収益	915,195		
共同募金受配事業収益	136,600		
売上金収益	5,027,940		
作業収益	2,719,526		
生産活動収益	2,305,507		
(3) 受取補助金等	30,300,525		
受取補助金	25,684,525		
受取助成金	4,616,000		
(4) 委託金収益	56,561,000		
手話通訳者養成・研修事業収益	8,949,000		
聴覚障害者生活訓練事業収益	400,000		
聴覚障害者在宅訪問自立訓練事業収益	673,000		
県聴覚障害者情報センター運営事業収益	19,699,000		
盲ろう者向け通訳兼ガイドヘルパー養成・研修事業収益	1,208,000		
手話通訳者派遣事業収益	2,343,000		
要約筆記奉仕員派遣事業収益	2,427,000		
要約筆記奉仕員養成・研修事業収益	4,191,000		
盲ろう者向け通訳兼ガイドヘルパー派遣事業収益	11,258,000		
盲ろう者向け生活訓練事業収益	693,000		
聴覚障害児療育相談事業収益	1,200,000		
ピアカウンセラー派遣事業収益	1,320,000		
親子手話教室開催事業収益	1,200,000		
聴覚障害者防災対策検討事業収益	1,000,000		
(5) 受取負担金	215,000		
受取通所者負担金	215,000		
(6) 受取寄付金	698,387		
受取寄付金	698,387		
(7) 雑収入	114,283		
貯金利息収益	31,131		
その他収益	83,152		
経常収益計	113,256,798		
(2) 経常費用			
(1) 事業費	113,574,029		
人件費	45,895,068		
法定福利費	4,949,659		
退職掛金	793,800		
福利厚生費	160,994		
保険料	1,042,087		
厚生経費	31,400		
旅費	9,385,812		
諸謝金	25,096,329		
印刷製本費	2,895,155		
光熱水費	606,229		
燃料費	658,263		
会議費	349,059		
修繕費	328,116		
業務委託費	777,330		
通信運搬費	1,413,324		
備品費	213,092		
消耗品費	3,169,952		

消耗什器備品費	467,566		
使用料及び貸借料	1,490,503		
借料・損料	998,850		
負担金	287,600		
施設整備費	425,876		
保健衛生費	120,711		
教養娯楽費	293,432		
指導訓練費	468,582		
工賃	3,227,068		
原材料費	5,514,234		
減価償却費	2,169,738		
租税公課	1,400		
雑費	342,800		
(2) 管理費	3,488,658		
人件費	593,163		
法定福利費	81,895		
退職掛金	10,200		
福利厚生費	1,793		
旅費	146,480		
印刷製本費	12,746		
会議費	41,860		
通信運搬費	264,431		
消耗品費	165,334		
使用料及び貸借料	134,941		
負担金	2,030,500		
雑費	5,315		
経常費用計	117,062,687		
評価損益等調整前当期経常増減額	-3,805,889		
基本財産評価損益等	42,900		
評価損益等計	42,900		
当期経常増減額	-3,848,789		
当期一般正味財産増減額	-3,848,789		
一般正味財産期首残高	11,235,258		
一般正味財産期末残高	7,386,469		
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
(1) 受取補助金等	32,454,000		
受取補助金	31,896,000		
受取助成金	558,000		
(2) 受取寄付金	9,849,502		
受取寄付金	7,799,502		
受取共同募金受配金	2,050,000		
(3) 一般正味財産への振替額	-13,212,845		
一般正味財産への振替額	-13,212,845		
当期指定正味財産増減額	29,090,657		
指定正味財産期首残高	21,044,811		
指定正味財産期末残高	50,135,468		
<b>III 正味財産期末合計額</b>	57,521,937		

公益法人会計基準の運用指針について(平成20年4月11日 公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議幹事会申合せ)に基づいて前年度及び増減事項の記載を省略している。

### 3 財産目録

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金預金	手元保管 静岡銀行伝馬支店 静岡信用金庫横内支店 静岡信用金庫中田支店 静岡銀行馬淵支店 浜松信用金庫和合支店	運転資金として	31,720,313	
	売掛金 棚卸資産	県内地域協会 刊行物・資料	刊行物・資料代金 刊行物・資料の在庫	181,645 1,726,215	
	未収金	静岡県・静岡県身体障害者福祉会	障害福祉サービス事業を行う公益目的使用財産である遠州みみの里の建設費・補助事業の受取補助金	22,530,200	
	前払金	職員	交通費	93,600	
流動資産合計				56,251,973	
(固定資産) 特定資産	建物	浜松市中区和合町 220-387 遠州みみの里	障害福祉サービス事業を行う公益目的使用財産である遠州みみの里の施設	17,079,267	
	建物付属設備 機械装置	遠州みみの里 遠州みみの里・ありんこの里	施設のトイレ・バス・洗面台 施設で使用する機械	7,801,633 1,921,500	
	什器備品	遠州みみの里	施設の運営を行うために必要な機器及び小物縫製に使用する備品	516,285	
	その他固定資産	車両運搬具	遠州みみの里・ありんこの里	通所者の送迎や授産品の運搬を行うための車両	1,567,215
		建物付属設備	静岡市駿河区西脇 142-2 ありんこの里	トイレ・洗面台・改修工事費用	1,954,931
		什器備品	ありんこの里・静岡県聴覚障害者情報センター	施設の運営を行うために必要な機器及び小物縫製に使用する備品・聴覚障害者補聴援助のための機器	1,006,356
	固定資産合計				31,847,187
資産合計				88,099,160	
(流動負債)	未払金	旭建設株式会社・手話通訳者・要約筆記者・盲ろう通訳介助者	遠州みみの里建物及び付属設備支払、手話通訳者・要約筆記者・盲ろう者介助者派遣費支払	29,141,640	
	前受金	会報購読者	会報購読料	2,750	
	買掛金	全日本ろうあ連盟	刊行物・資料代金支払	500,020	
	預り金	職員・企業・学校・団体	社会保険料・所得税・手話通訳料	932,813	
流動負債合計				30,577,223	
(固定負債)					
固定負債合計				0	
負債合計				30,577,223	
正味財産				57,521,937	